

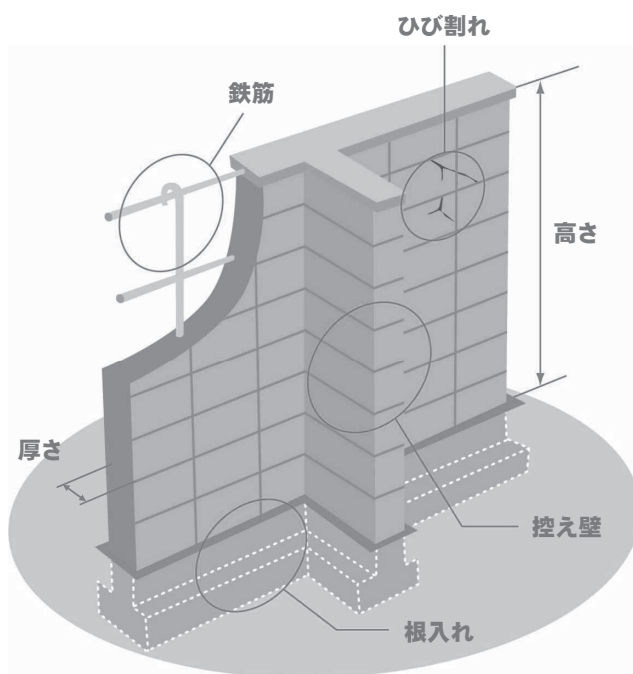
ブロック塀の適切な管理に努めましょう

過去に発生した大地震では、ブロック塀の倒壊等が多数発生しています。避難路や通学路等の人が通行する道路に面するブロック塀については、倒壊による被害が拡大するので注意が必要です。

建築基準法では、維持管理の不十分さによる不都合が生じないようにするため、建築物の所有者、管理者に対して、その建築物の敷地、構造及び建築設備を常時適法な状態に維持するよう努力義務を課しています。

ブロック塀は所有者の責任において管理することが基本です。倒壊を未然に防止するために安全点検を行いましょう。

ブロック塀の点検のチェックポイント



出典：
パンフレット「地震からわが家を守ろう」 日本建築防災協会 2013. 1 より一部改

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

- ☐ 1. 塀は高すぎないか
・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- ☐ 2. 塀の厚さは十分か
・塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上）
- ☐ 3. 控え壁はあるか。（塀の高さが1.2m超の場合）
・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- ☐ 4. 基礎があるか
・コンクリートの基礎があるか。
- ☐ 5. 塀は健全か
・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- ☐ 6. 塀に鉄筋が入っているか
・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
・基礎の根入れ深さは30cm以上か。（塀の高さが1.2m超の場合）

組構造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合

- ☐ 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- ☐ 2. 塀の厚さは十分か。
- ☐ 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- ☐ 4. 基礎があるか。
- ☐ 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>

- ☐ 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。

国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/index.html>

問 本庁 建設部都市計画課 住宅・営繕G ☎52-1111 内線256